

事例番号(1-1) ネット依存(小学校高学年)

作成者 千葉県柏市立柏第二小学校

校長 西田 光昭

1 題材名	スマホの過度な使用による日常生活への支障
2 指導のねらい	メリハリを付けて、スマホや携帯ゲーム機を使う
3 学習指導要領との関連性	

4 学習展開			
展開	学習内容 ・ 児童の反応	留意点	参考資料
導入	○ スマートフォンや携帯ゲーム機をどんな時に使っているか出し合う。	○ 様々な場面で使っていることを取りあげる。	
展開	○ スマートフォンや携帯ゲーム機を使っていて、注意されたことはなかったか。 <ul style="list-style-type: none">・ 道路などの場所で使っていた・ 夜遅くまで使っていた・ 使っていて、やらなくてはできないことをしなかった ○ なぜ注意されたのか考える。 <ul style="list-style-type: none">・ 危険だから・ 健康によくないから ○ どのようなことに気をつけて、スマートフォンや携帯ゲーム機を使えばいいのだろう。 <ul style="list-style-type: none">・ 使って良い時と使ってはいけない時を考える・ だらだらと使わない	○ どんな時だったか多くの場面を取りあげる。 ○ 相手の立場になってみる。	
まとめ	○ スマートフォンや携帯ゲーム機は、メリハリを付けて、使う時と使わない時とを作る。		

名前

1 携帯ゲーム機やスマートフォンを使っていて注意されたことは？

2 なぜ注意されたのだろう。

3 どのようなことに気をつけて、携帯ゲーム機やスマートフォンを使えば良いのだろう

※ 今日の学習を振り返ろう

事例番号(1-2) ネット依存 (小学校高学年)

作成者 千葉県柏市立柏第二小学校

校長 西田 光昭

1 題材名	<u>ゲームに夢中になっている最中に生じた高額課金</u>
2 指導のねらい	ゲーム機やスマートフォンで、ネット上での購入をする時は、保護者に相談してから行い、クレジットカードのデータを勝手に使ってはいけないことを知る。
3 学習指導要領との関連性	

4 学習展開			
展開	学習内容 ・ 児童の反応	留意点	参考資料
導入	○ ゲームのアイテムを買うなど、インターネットでお金を使った経験を出し合う。	○ 家族がしているのを見ていたことでも良い。	
展開	○ インターネットトラブル事例集の事例を聞く。 <ul style="list-style-type: none">・ 初めはお母さんに相談して購入した・ 高額な請求が来て、初めてそれ以後も購入していたことがわかった ○ なぜ高額な請求が来たのか考える。 <ul style="list-style-type: none">・ クレジットカードの情報を使ってしまった・ お金を使っている感覚なしに買い物をしてしまった ○ 保護者の情報を使うことの意味を考える。 <ul style="list-style-type: none">・ 保護者のものでも勝手に使ってはいけない	○ 事例集のイラストを提示できると良い。 ○ 他の事例も紹介すると、考えやすい。	増え続ける子どものオンラインゲームのトラブル 国民生活センター
まとめ	○ ネット上でお金を使う時にどうするか考える。 <ul style="list-style-type: none">・ 家の人に相談する・ 保護者のクレジットカード情報がわかっても勝手には使わない		

名前

1 インターネットトラブルはどのようなお話だったか

2 なぜ、高額な請求が来たのだろう

3 保護者の、名前や、カードの情報を使うことは、どう受け取られるか

※ 今日の学習を振り返ろう

事例番号(2-1) ネットいじめ (小学校高学年)

作成者 千葉県柏市立柏第二小学校

校長 西田 光昭

1 題材名	無料通話アプリなどでの悪口や仲間外れ
2 指導のねらい	ネット上でのコミュニケーションは、相手の状況を考え、すぐに伝わるとは限らないことを理解できる。
3 学習指導要領との関連性	

4 学習展開			
展開	学習内容 ・ 児童の反応	留意点	参考資料
導入	○ 友だちに声をかけても返事がない時、どんな気持ちになるか出し合う。	○ 無視されたと思うことを取り上げる	
展開	○ ネットでの、メッセージなどすぐ返事しているか。 <ul style="list-style-type: none">・ すぐにしている・ できない時がある・ しない ○ 相手の返事が来ないとどんな気持ちになるか。 <ul style="list-style-type: none">・ 心配・ 怒る ○ 返事が来ない時、どのように考えたら良いか。 <ul style="list-style-type: none">・ 返事ができないこともあるから待つ・ 急ぐ時は、別の方法で連絡をする	○ 返事をする側、待つ側の両面の気持ちを出す。 ○ 見えないからこそ、相手のことを想像する。	
まとめ	○ ネット上でのコミュニケーションは、すぐに伝わるとは限らないから相手の状況を考える。		

名前

1 ネット上でのメッセージなどに、すぐに返事をしている？

2 返事がすぐに来ないとどんな気持ちになる？

3 返事が来ない時には、どう考えたら良いだろう。

※今日の学習を振り返ろう

事例番号(3-1) 誘い出し・なりすまし (小学校高学年)

作成者 千葉県柏市立柏第二小学校

校長 西田 光昭

1 題材名	SNS やネットで知り合った人による性犯罪被害
2 指導のねらい	ネット上に悪意を持っている人がいることを知り、不用意に会わないことの大切さを考える。
3 学習指導要領との関連性	

4 学習展開			
展開	学習内容 ・ 児童の反応	留意点	参考資料
導入	○ ニュースで、見たネットトラブルを出しあう。	○ トラブル例が出ない時は事例集の中から紹介する。	
展開	<p>○ 犯罪被害にあう人がいることを資料から読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出会い系サイトは減った ・ コミュニティサイトが多い ・ チャットや交流が増えている <p>○ 身近な利用で気になることはないか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出会い系は使わないから大丈夫 ・ チャットってゲームで使ったことがある ・ ゲームの交流は使ったことがある <p>○ 悪いことをする人に、なぜ会ってしまうのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優しそうだから。 ・ 話が合うから ・ 悪い人に見えないから。 	<p>○ 増えているサイトに気づかせる。</p> <p>○ 利用経験のある物をあげる</p> <p>○ なりすましについて触れる。</p>	コミュニティサイト等に起因する事犯の現状と対策(警察庁)
まとめ	○ ネット上にも悪い人がいる。実際に会うことがないようにする。		

名前

1 どんな犯罪被害にあっているのだろう

2 自分のしていることを振り返って、心配なことはないか。

3 悪い人になぜ会ってしまうのだろう。

※ 今日の学習を振り返ろう

事例番号(3-2) 誘い出し・なりすまし (小学校高学年)

作成者 千葉県柏市立柏第二小学校

校長 西田 光昭

1 題材名	出会い系サイトなどを使った未成年からのアプローチ
2 指導のねらい	ゲーム機やスマートフォンでの情報交換での、見知らぬ人との会話は危険への入り口ということを知る。
3 学習指導要領との関連性	

4 学習展開			
展開	学習内容 ・ 児童の反応	留意点	参考資料
導入	○ ゲームや動画サイトの中などで、目の前にいない人と話をしたことがあるか出し合う。	○ 見たこと聞いたことでも取り上げる。	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知らない人と話しても大丈夫だろうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 知らない人ではない ・ やさしく話してくれるから大丈夫 ・ ネットだけの知り合いは知らない人 ○ 自分のことを教えたり、写真を送ったりすることについて考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仲良くなれば良い ・ 一度教えたり、写真を渡したりしたら、もう取り返せない ・ 写真はどう使われるかわからない。いやだ ・ 変な人かもしれない ○ ネットだけの知り合いを信じて良い。 <ul style="list-style-type: none"> ・ いい人かもしれないけど、わからない ・ 悪い人かもしれない ・ わからない 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知っているといえないことを意識させる。 ○ 自分のことを知らせる危険を取り上げる。 ○ ネットの向こう側はわからないことに気づかせる。 	
まとめ	○ ゲームやネット上だけの知り合いとの会話は、危険な入り口かもしれない。		

名前

1 知らない人と話しても大丈夫かな？

2 ネットだけの知り合いに、自分のこと教えたり、写真を送ったりする？

3 ネットだけの知り合いを信じてもいい？

※ 今日の学習を振り返ろう